

ガルバシールド®DAS

犠牲陽極材 — 電気防食型 腐食抑制型、鉄筋防錆型

概要

「ガルバシールドDAS」は、すべての防食（腐食）レベルに対応できる広域用犠牲陽極材です。また、施工部位を問わず、飛沫帯部、干満帯部、海中部を含むコンクリート構造物への適用が可能です。

断面修復は、レンダロックモルタルもしくはレンダロックグラウトにて行います。

用途

- コンクリート構造物全般（海洋構造物含む）

特長

■高い防食性能

- ・従来のガルバシールドシリーズでは未対応な、電気防食のレベルまで防食が可能になりました。腐食環境により、電気防食の基準を満たすことができます。
- ・従来のガルバシールドシリーズと比較して、より多くの電流を発生させることが可能です。

■多彩な用途

数種類の形状により、必要条件に合わせた仕様を組み合わせることが可能です。

塩害、中性化に関わらず、RC、PC、ポストテンション構造物、海洋構造物に適用できます。

■メンテナンスフリー

外部電源&モニタリングは不要です。

■耐用年数 約 15～35 年

耐用年数を設定することができます。

耐用年数は腐食環境により前後することがあります。

仕様

■適用範囲

防食レベル	定義	DAS	
<small>小</small> ↓ <small>大</small>	鉄筋防錆 (マクロセル)	新しい腐食の発生を防ぐ	○
	腐食抑制 (保全部)	進行中の腐食を抑制する	○
	電気防食	進行中の腐食を止める	○

■外観



ガルバシールド DAS



ガルバシールド DAS
(海洋構造物用)

■形状

タイプ	垂鉛重量	サイズ	長さ
DAS 025	0.37kg/m	径 20mm	500mm もしくは 1000mm
DAS 060	0.89kg/m	径 30mm	
DAS 120	1.80kg/m	径 40mm	
DAS M200 (海洋構造物)	3.00kg/m	25 × 50mm	

■設置間隔

「ガルバシールド DAS」の最大設置間隔は 750mm になります。また、塩分量、対象部の鉄筋表面積とコンクリート表面積の割合、必要発生電流量、及び設定年数により必要本数を決定します。

施工手順

① 断面修復部へ適用（露出した鉄筋へ直接設置）

■ 施工フロー

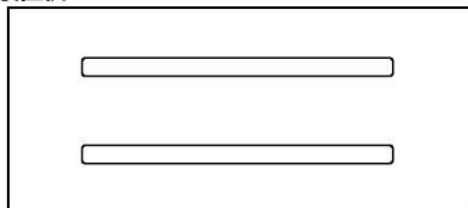


② 鉄筋腐食が推測される保全部へ適用（溝切りを行い設置）

■ 施工フロー



■ 設置例



□ : ガルバシールド DAS

■ 適用例



CREDESCENCE

クリディエンス株式会社

ベクター日本総代理店

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-1-3-3F

TEL: 03-4590-0200 FAX: 03-3409-3898

URL: <http://www.crde.co.jp> E-mail: crde@crde.co.jp



製造元:

Vector Corrosion Technologies

改定日: 2010年8月1日

本製品に関するお問い合わせ、ご用命は

「コンクリート構造物の調査・診断、補修・補強」

株式会社 ビューテック

〒079-8453 北海道旭川市永山北3条7丁目3番地の3

TEL 0166-48-7280 FAX 0166-48-7282

URL <http://www.veu.jp/> E-mail veutech@veu.jp